

東証プライム
ゴールドウィン
(8111)

衣料を中心に海外のスポーツ・アウトドアブランドを国内展開。『ザ・ノース・フェイス』が大黒柱。（会社四季報の「特色」から抜粋）

【今ならこれがお勧め】

現在公開中
【この銘柄に大化け目
前観測が出ました
目標株価7倍超
ゴールド・リアルマ
ネー銘柄

GWのお買付銘柄はこちらで
決まり！

アナリスト一覧



大石やすし



億男W



株ドクターマサト



女株将軍アスナ



スタッフA子

推しPT

尊敬度

100

親近感度

50%

インバウン度

★★★★★

本格アウトドア度

95

A子物足りない度

70

所感など（売買助言ではありません）

かつて毎年、1度だけ自分と向き合う一人旅に出ていた。孤独と無音が襲う御殿場口から登る富士、極寒の頂に立ち、真っ赤な朝日に涙した。都会ですり減った心を、生きている実感と共にノースフェイスの装備が包み込んでくれた。突然の雨も、氷の風も、砂走りの陰しさも——装備への信頼だけが支えだった。時は経った今、地上でもニュートラルワークスと共に冬を乗り切る。誇り高きゴールドウィンへの感謝は尽きない。山と地上で得たこの信頼は、日々と株価に宿ることだろう。

ゴールドウィン株のテクニカルチャートは、下落トレンドからの切り返しを示唆。日足の一目均衡表では、最も強い買いシグナルとされる「三役好転」が出現。5月14日の高値を起点とした下落基調が終わりを告げる可能性を示している。同社の強みは、機能性とブランド力を兼ね備えたアパレル展開にある。なかでも「ザ・ノース・フェイス」は、もはや庶民では手が届きにくい高級ブランドへと進化。私見だが「富裕層＝ゴールドウィン」「庶民＝ワークマン」我が家では、娘＝ゴールドウィン、父＝ワークマン

学生時代非常に世話になっていた企業です。まさに同社の大黒柱である『ザ・ノースフェイス』と某ストリートブランドのコラボ商品をゲットするために、前日夕方から朝まで大阪の南堀江で並んだのはいい思い出。インバウンドの方は定価の10倍以上でコラボ商品を買うみたいなので、今後、冬物の売上が期待できるのではないのでしょうか。ただし株価が本格的に底打つまでは様子見がベターであると思います。コラボ商品と同じく“株も”プレミアム価格で買わないように注意ですね・・・！！もちろんノースフェイスそのものの商品（店頭商品）も高機能で良し！

旧名は株式会社津沢メリヤス製造。他の皆が恐らく触れておる通り「The North Face」で有名である。日本ではすっかり高級ブランド志向になった感があるが、そもその本場の米国などでは本格的なアウトドアブランドの印象が強いのは覚えておきたい所。他のブランドもそうであるが、国内と本場の感覚の違いと言うのは思いの外、重要であるぞ。ちなみにあの特長的なロゴはヨセミテ国立公園のハーブドームの北壁をモチーフにしておるそう。名前の由来通り、今後も登頂が難しい山岳のごとき右肩上がりのチャートを描くか否か。

先日、韓国旅行に行った時にお友達2人がノースフェイスのダウンを買っていました(〇)日本のラインとは違ってパステルカラーのかわいいダウンでした♡A子はノースフェイスのダウンを着たクマのぬいぐるみキーホルダーをゲット(〇)そんなゴールドウインはこれからノースフェイスよりも「ゴールドウイン」ブランドの販売に力を入れるみたいですね。ファミリーセールの招待状が届くのでたま～に行きますが、今のところゴールドウインで欲しい物は見当たりません～シンプルなデザインがA子には物足りないかもです(+_+)